

【別冊】各市町村の状況 — 日野町

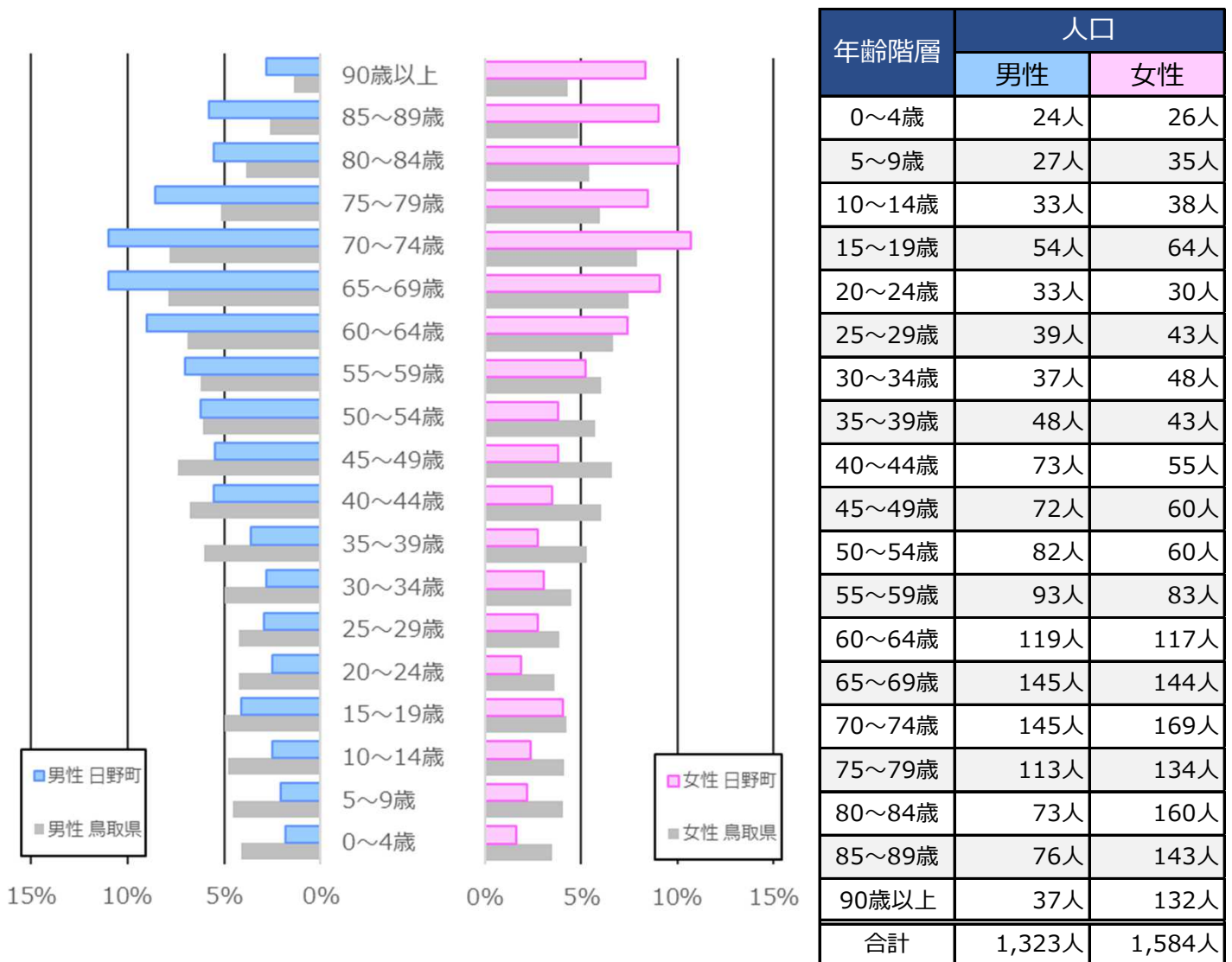
1. 概要

人口総数	2,907人
高齢化率	50.6%

	国保	後期
被保険者数	613人	840人
加入率	21.1%	28.9%
平均年齢	60.6歳	83.9歳

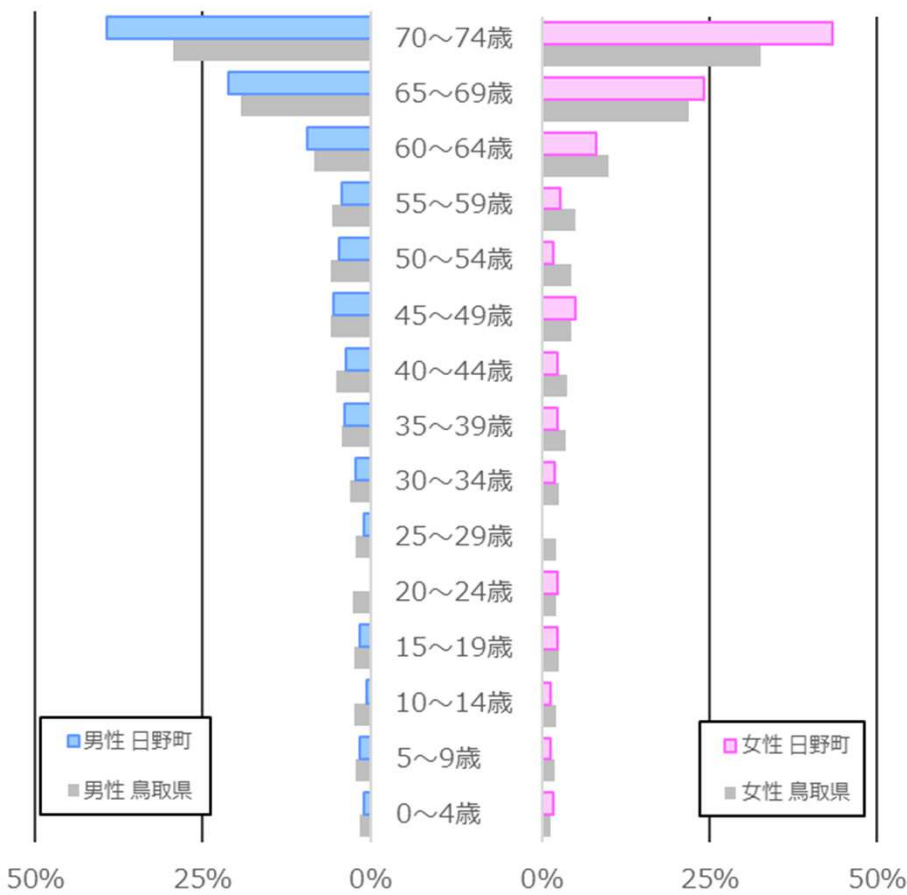
出典：KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和4年度累計）

■ 人口ピラミッド（令和2年度）



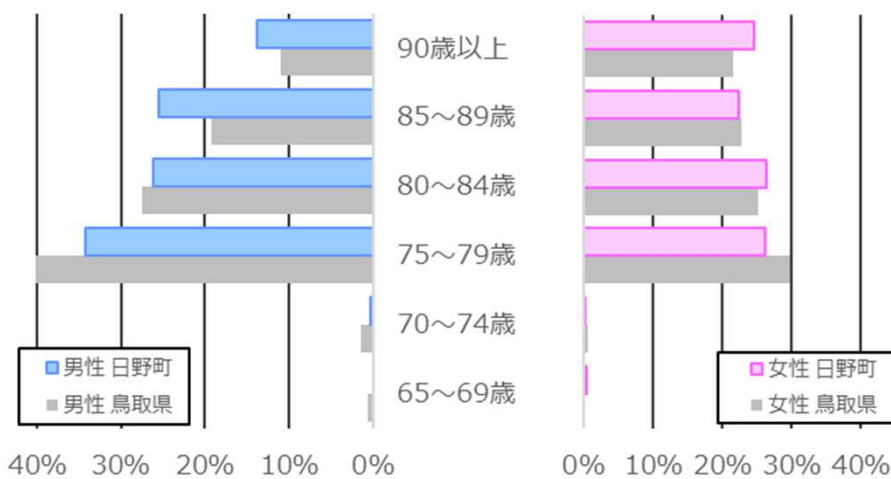
出典：KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和4年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	3人	5人
5~9歳	5人	4人
10~14歳	2人	4人
15~19歳	5人	7人
20~24歳	0人	7人
25~29歳	3人	0人
30~34歳	7人	6人
35~39歳	12人	7人
40~44歳	11人	7人
45~49歳	17人	15人
50~54歳	14人	5人
55~59歳	13人	8人
60~64歳	29人	25人
65~69歳	65人	74人
70~74歳	120人	133人
合計	306人	307人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	0人	2人
70~74歳	1人	1人
75~79歳	102人	142人
80~84歳	78人	143人
85~89歳	76人	121人
90歳以上	41人	133人
合計	298人	542人

出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和4年度累計)

2. 標準化死亡比 (SMR) 説明②

■ 主要死因別標準化死亡比SMRの推移

- ・2015年の全国を100として、**青色** = 毎年の値、**赤色** = それを平滑化した値（「10年間の値をプールしてSMRを計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの」）主に赤色の方に注目して見ます。
- ・トレンドpは、「変化が偶然である確率」を意味し、 $p < 0.05$ の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

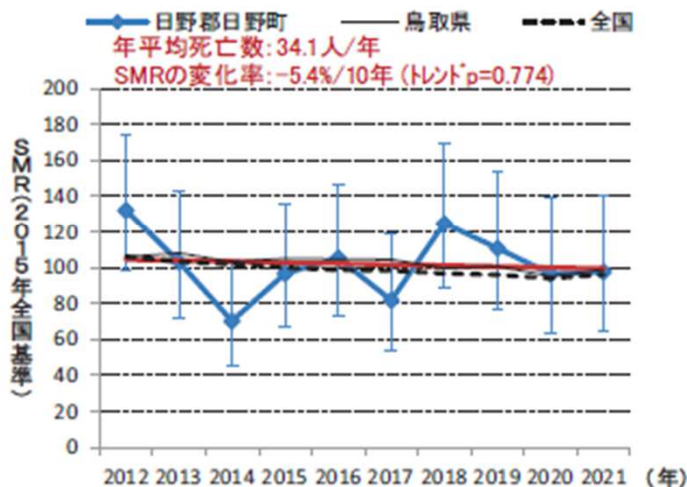
※全国 = 100よりも上方で推移していれば全国よりも死亡が起こりやすく、下方で推移していれば全国よりも死亡が起こりにくいことを意味します。

※右下がりの同じ傾きで推移していれば全国と同じペースで改善しており、傾きが急ならば全国よりも速いペースで改善しており、傾きが緩やか又は右上がりの場合には、全国よりも改善のペースが遅い又は悪化していることを示す。

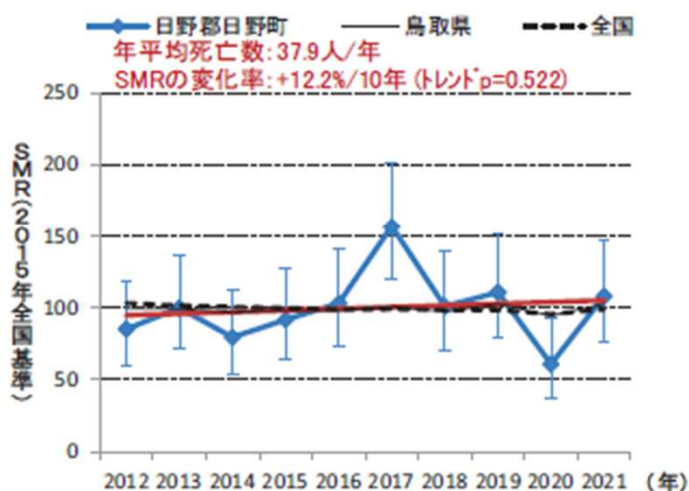
■ 【男性】

■ 【女性】

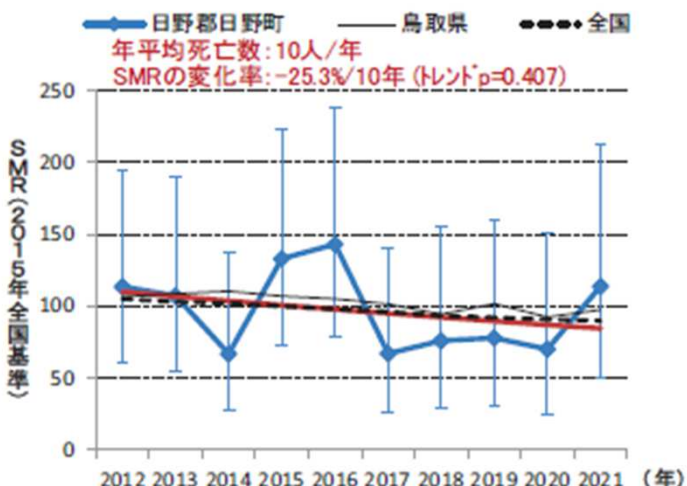
【全死因】



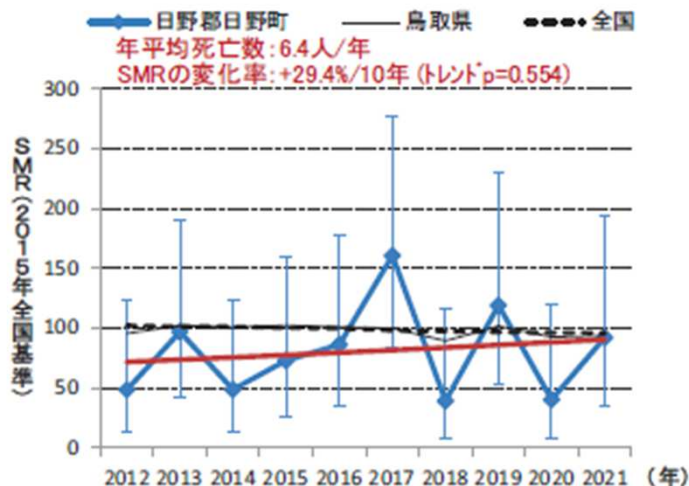
【全死因】



【悪性新生物】



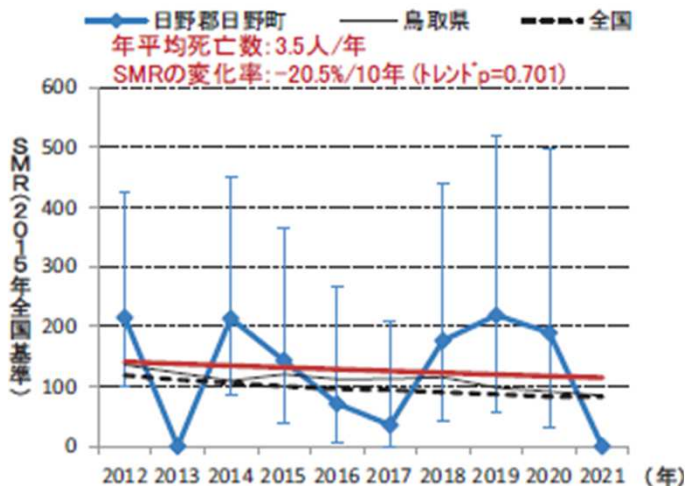
【悪性新生物】



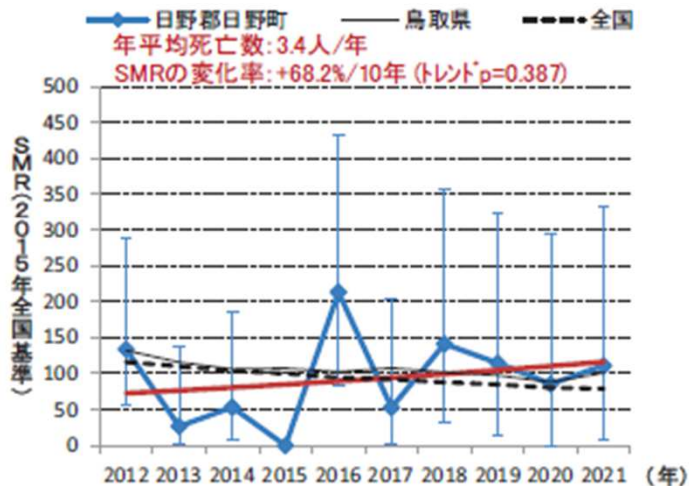
■【男性】

■【女性】

【脳血管疾患】



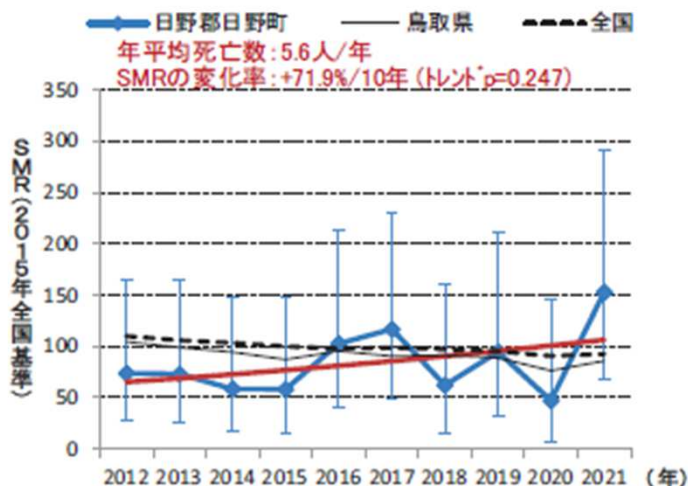
【脳血管疾患】



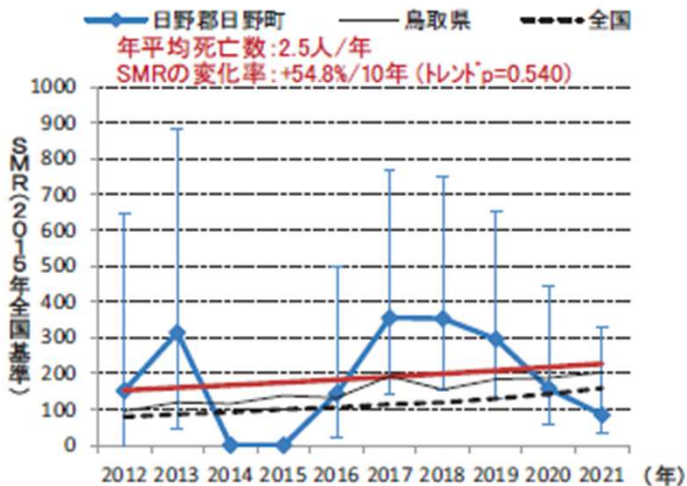
【心疾患(高血圧性を除く)】



【心疾患(高血圧性を除く)】



【老衰】



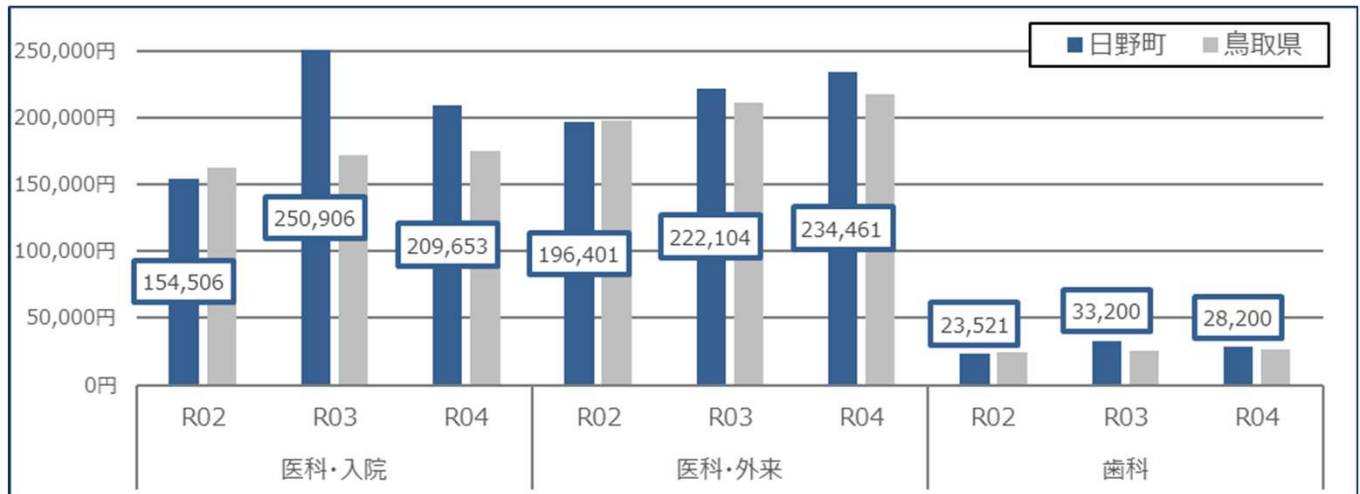
【老衰】



出典:国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比 (SMR) の推移2012~2021」抜粋

3. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	922	15位	0	16位	4,043	11位	8,728	8位
2	新生物<腫瘍>	64,800	1位	31,139	1位	39,386	2位	33,803	1位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	153	18位	168	15位	11	18位	669	15位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	182	17位	4,033	11位	37,911	3位	30,050	2位
5	精神及び行動の障害	1,710	12位	25,864	4位	6,678	9位	6,818	11位
6	神経系の疾患	19,161	4位	30,639	2位	14,518	6位	10,546	7位
7	眼及び付属器の疾患	5,060	9位	6,118	10位	11,714	7位	12,087	6位
8	耳及び乳様突起の疾患	263	16位	0	16位	906	15位	644	16位
9	循環器系の疾患	35,258	2位	28,257	3位	51,750	1位	20,092	4位
10	呼吸器系の疾患	21,406	3位	0	16位	20,506	4位	8,329	9位
11	消化器系の疾患	15,071	5位	15,412	7位	19,158	5位	19,160	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	959	14位	12,924	8位	2,942	12位	4,281	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,886	6位	16,735	6位	10,957	8位	22,848	3位
14	尿路性器系の疾患	6,154	8位	10,203	9位	6,086	10位	7,858	10位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19位	0	16位	0	19位	17	18位
16	周産期に発生した病態	2,577	10位	569	13位	510	16位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,588	13位	298	14位	153	17位	216	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	2,164	11位	2,657	12位	1,662	14位	1,902	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,645	7位	18,407	5位	2,856	13位	2,632	13位
合計		199,957	-	203,424	-	231,748	-	190,678	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3 年平均)

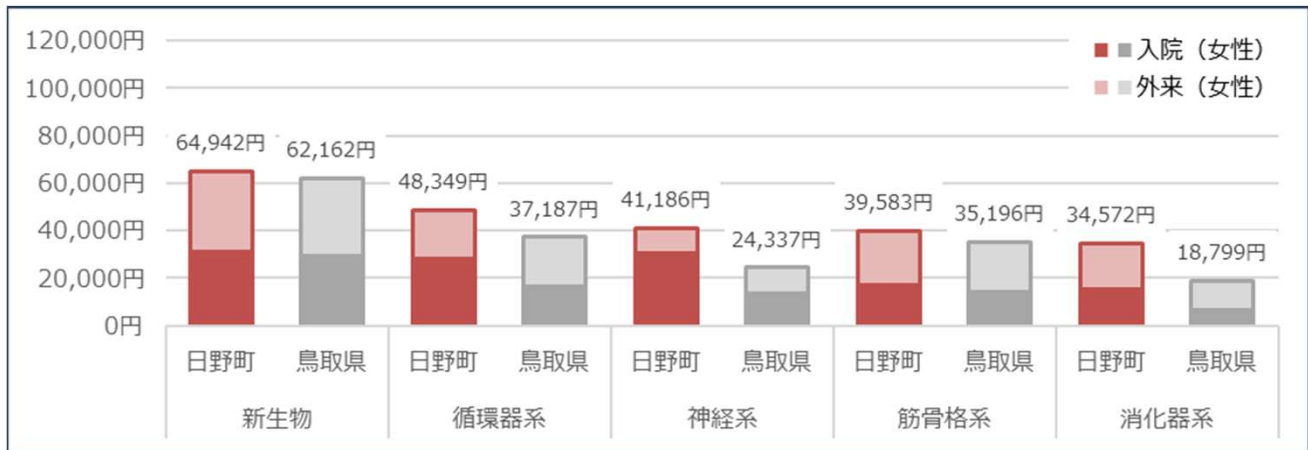
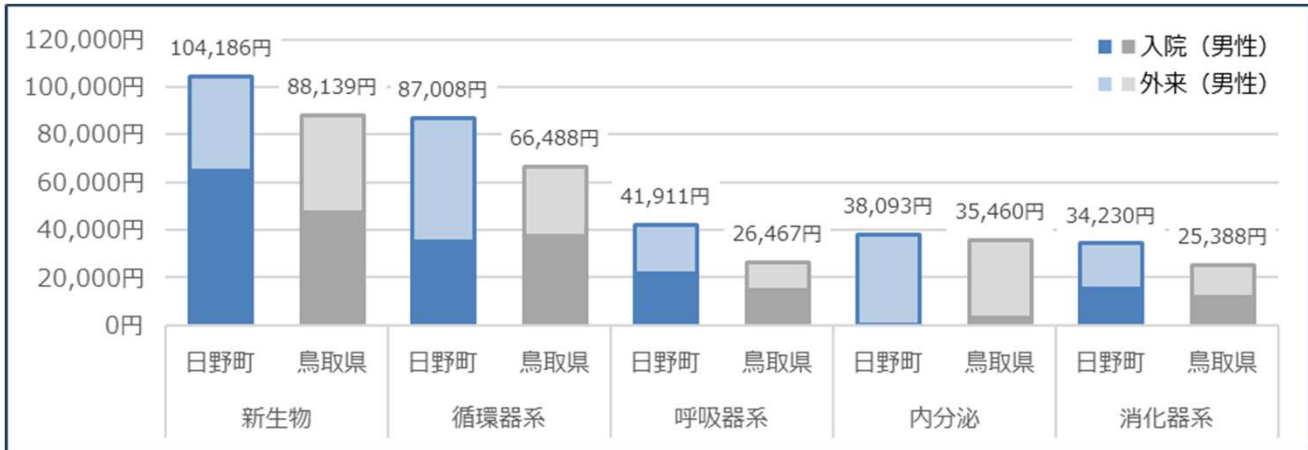
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院		医科・外来+調剤					
		男性	女性	男性	女性				
1	感染症及び寄生虫症	2,494	15位	2,303	15位	7,000	10位	2,879	15位
2	新生物<腫瘍>	91,579	3位	37,245	5位	106,635	1位	21,854	7位
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	4,344	14位	3,920	12位	148	16位	17,283	9位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	5,872	13位	3,536	13位	39,925	3位	31,354	3位
5	精神及び行動の障害	34,605	6位	5,610	11位	2,290	14位	4,418	12位
6	神経系の疾患	34,370	7位	69,672	2位	21,227	8位	22,785	6位
7	眼及び付属器の疾患	10,053	11位	6,086	10位	20,674	9位	17,927	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	386	16位	218	16位	637	15位	502	16位
9	循環器系の疾患	135,595	1位	167,980	1位	70,116	2位	62,822	1位
10	呼吸器系の疾患	101,309	2位	33,908	6位	36,729	4位	5,129	11位
11	消化器系の疾患	17,003	10位	15,073	9位	26,557	6位	23,815	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	6,782	12位	2,719	14位	4,629	11位	3,399	13位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	48,983	5位	58,010	4位	23,928	7位	43,950	2位
14	尿路性器系の疾患	19,379	8位	23,701	7位	27,015	5位	26,326	4位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	18位	0	18位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	18	17位	7	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	18,982	9位	16,813	8位	2,820	13位	3,132	14位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	62,617	4位	65,638	3位	3,220	12位	6,018	10位
合計		594,352	-	512,433	-	393,570	-	293,599	-

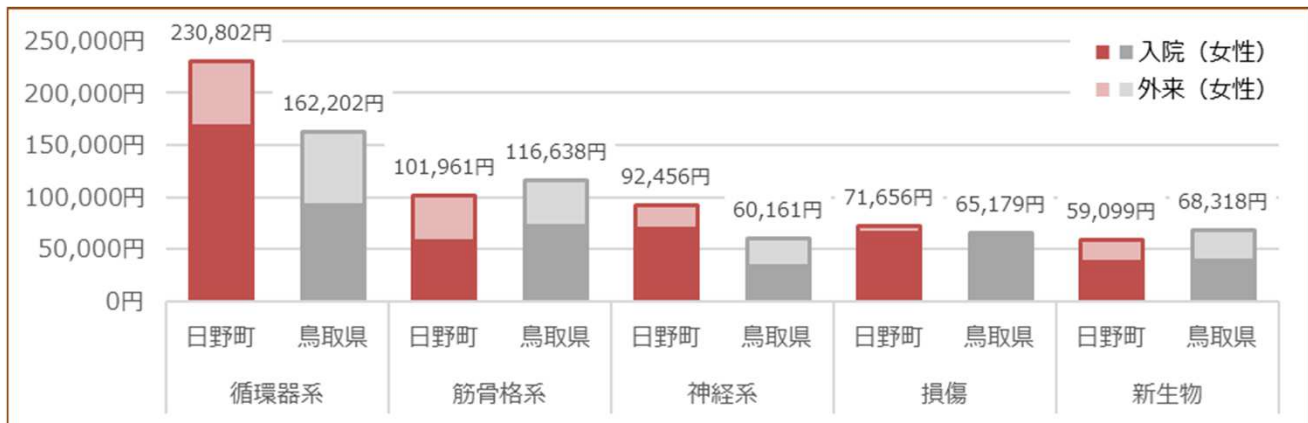
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和2年度~令和4年度)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費（上位5位）



※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	38,123
2	その他の呼吸器系の疾患	14,162
3	その他の心疾患	12,910
4	脳梗塞	10,640
5	アルツハイマー病	10,602
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	10,308
7	その他の消化器系の疾患	9,446
8	虚血性心疾患	8,721
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	7,368
10	パーキンソン病	5,921

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	38,083
2	糖尿病	28,542
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,682
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	15,917
5	その他の呼吸器系の疾患	12,294
6	高血圧性疾患	10,146
7	その他の消化器系の疾患	9,348
8	その他の眼及び付属器の疾患	9,256
9	その他の神経系の疾患	5,912
10	脂質異常症	5,479

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	24,254
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	17,063
3	骨折	12,656
4	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	12,467
5	その他の消化器系の疾患	10,046
6	その他の心疾患	9,381
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,715
8	関節症	8,683
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,589
10	血管性及び詳細不明の認知症	7,219

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	21,921
2	胃の悪性新生物<腫瘍>	14,925
3	その他の消化器系の疾患	13,679
4	高血圧性疾患	10,128
5	その他の眼及び付属器の疾患	9,788
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,179
7	その他の心疾患	7,696
8	その他の神経系の疾患	6,909
9	骨の密度及び構造の障害	6,848
10	脂質異常症	6,733

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	74,744
2	その他の呼吸器系の疾患	62,372
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	52,686
4	骨折	46,105
5	脳梗塞	32,995
6	慢性閉塞性肺疾患	21,017
7	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	18,982
8	その他の神経系の疾患	18,498
9	肺炎	15,696
10	関節症	13,318

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	89,862
2	その他の心疾患	47,491
3	糖尿病	35,092
4	慢性閉塞性肺疾患	29,032
5	その他の眼及び付属器の疾患	18,414
6	その他の消化器系の疾患	16,682
7	腎不全	14,673
8	高血圧性疾患	13,920
9	パーキンソン病	8,236
10	その他の神経系の疾患	7,265

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	67,488
2	脳梗塞	61,454
3	骨折	54,910
4	パーキンソン病	37,304
5	関節症	22,947
6	その他の神経系の疾患	20,564
7	その他の呼吸器系の疾患	20,018
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	16,813
9	腎不全	13,716
10	その他の循環器系の疾患	12,899

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	42,086
2	糖尿病	23,880
3	腎不全	18,515
4	貧血	17,257
5	その他の消化器系の疾患	16,184
6	その他の眼及び付属器の疾患	15,802
7	骨の密度及び構造の障害	14,335
8	高血圧性疾患	14,092
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,494
10	関節症	9,948

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和2年度～令和4年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	36,914
2	その他の呼吸器系の疾患	13,063
3	その他の心疾患	11,041
4	アルツハイマー病	10,602
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	9,979
6	脳梗塞	8,951
7	虚血性心疾患	8,517
8	その他の消化器系の疾患	7,788
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	7,289
10	肺炎	5,761

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	24,484
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	15,623
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,779
4	白内障	1,066
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	486
6	炎症性多発性関節障害	393
7	屈折及び調節の障害	316
8	その他の眼及び付属器の疾患	304
9	-	-
10	-	-

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	23,233
2	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,349
3	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	12,239
4	骨折	11,506
5	その他の消化器系の疾患	9,328
6	その他の心疾患	8,982
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	8,589
8	関節症	8,106
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,377
10	血管性及び詳細不明の認知症	7,079

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	胃の悪性新生物<腫瘍>	13,402
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	5,166
3	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	1,619
4	その他の眼及び付属器の疾患	682
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	647
6	悪性リンパ腫	391
7	その他の感染症及び寄生虫症	365
8	白内障	363
9	腎不全	350
10	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	331

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	65,789
2	その他の呼吸器系の疾患	59,818
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	48,429
4	骨折	44,504
5	脳梗塞	31,188
6	慢性閉塞性肺疾患	18,069
7	その他の神経系の疾患	17,662
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	16,381
9	肺炎	13,935
10	関節症	12,602

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	57,144
2	腎不全	8,948
3	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	6,327
4	その他の眼及び付属器の疾患	3,015
5	パーキンソン病	2,483
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	1,556
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,159
8	白内障	796
9	屈折及び調節の障害	361
10	-	-

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	60,781
2	脳梗塞	58,144
3	骨折	51,439
4	パーキンソン病	36,894
5	関節症	21,657
6	その他の呼吸器系の疾患	19,025
7	その他の神経系の疾患	18,832
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	15,774
9	腎不全	13,211
10	その他の循環器系の疾患	12,451

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	貧血	16,269
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	11,806
3	腎不全	11,365
4	その他の心疾患	2,810
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,441
6	パーキンソン病	1,299
7	その他の眼及び付属器の疾患	1,238
8	悪性リンパ腫	535
9	白内障	432
10	その他損傷及びその他外因の影響	419

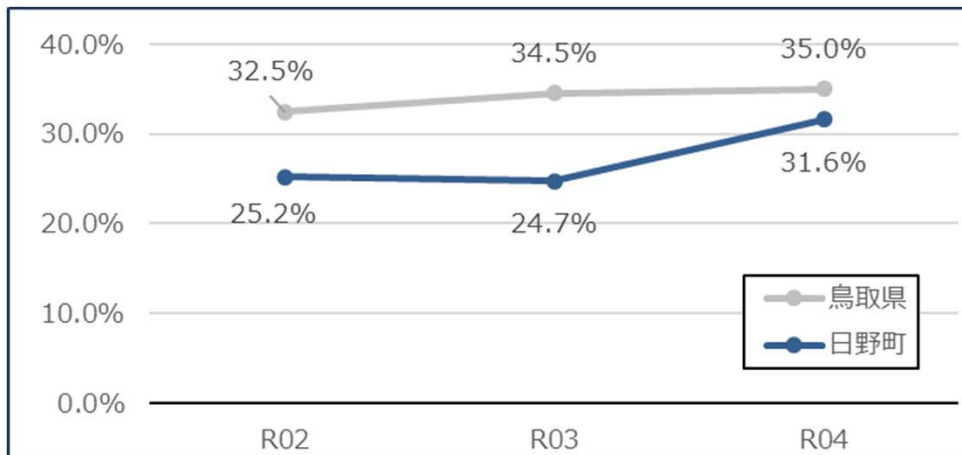
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和2年度～令和4年度）

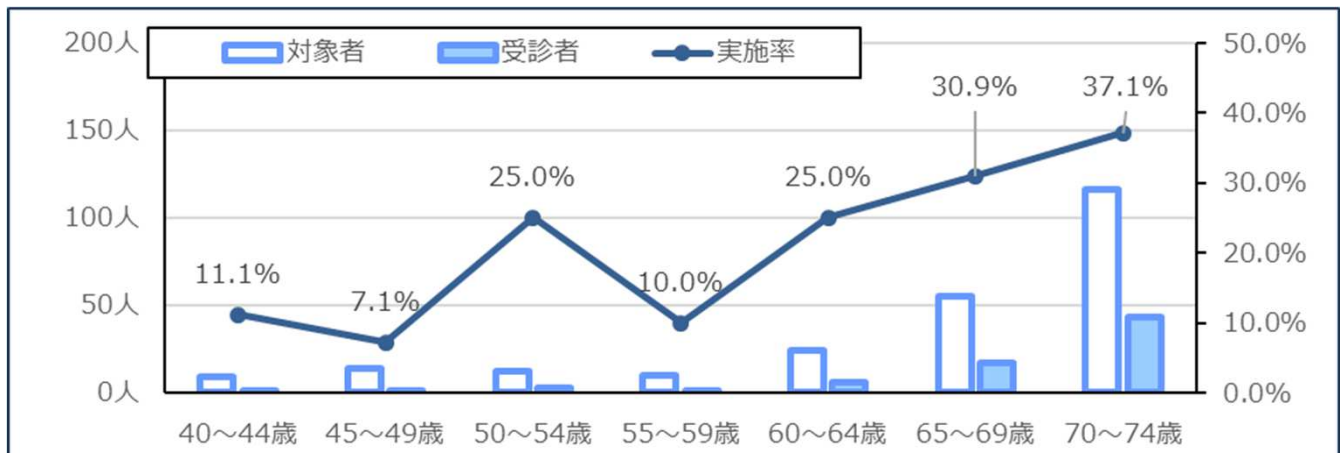
4. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

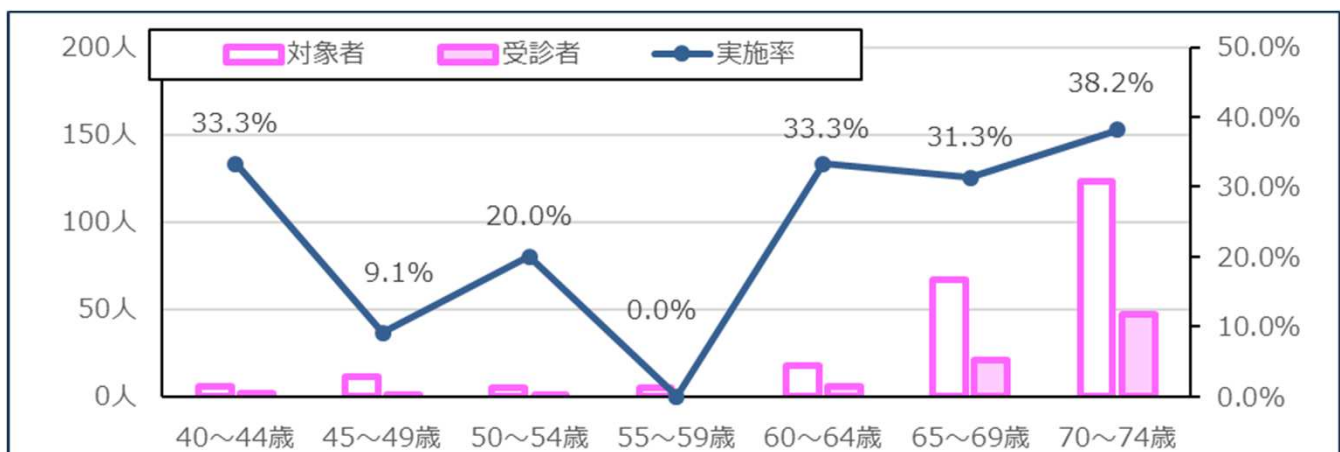
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	532人	134人	25.2%	32.5%	33.7%
R03	514人	127人	24.7%	34.5%	36.4%
R04	475人	150人	31.6%	35.0%	-



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和4年度)

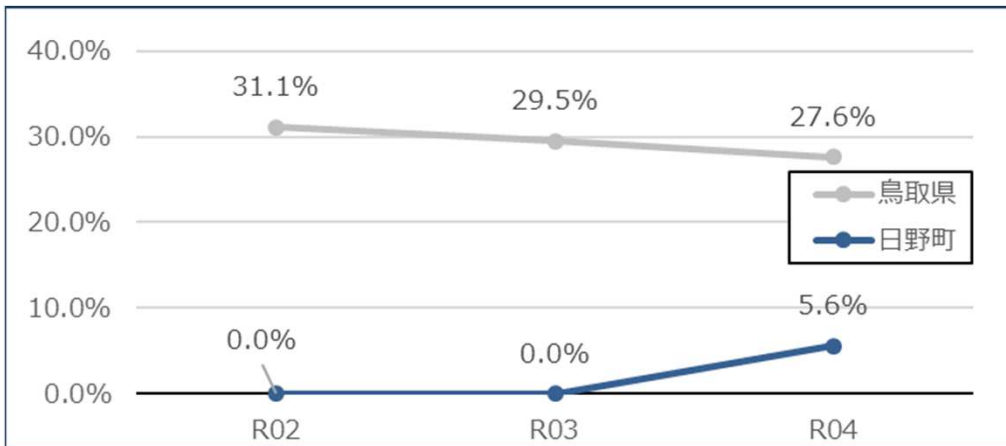


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料(各年度)

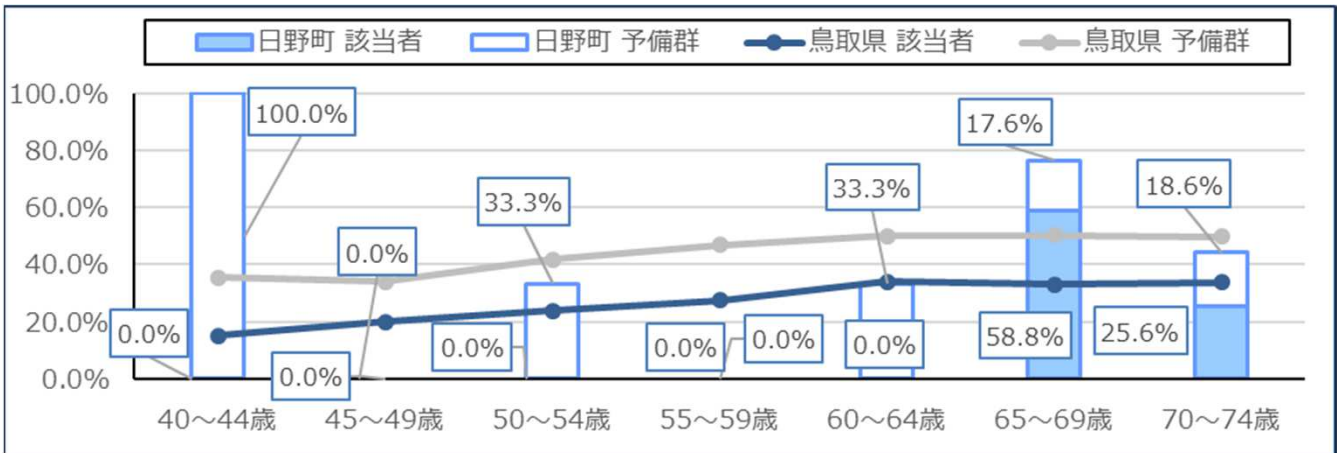
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

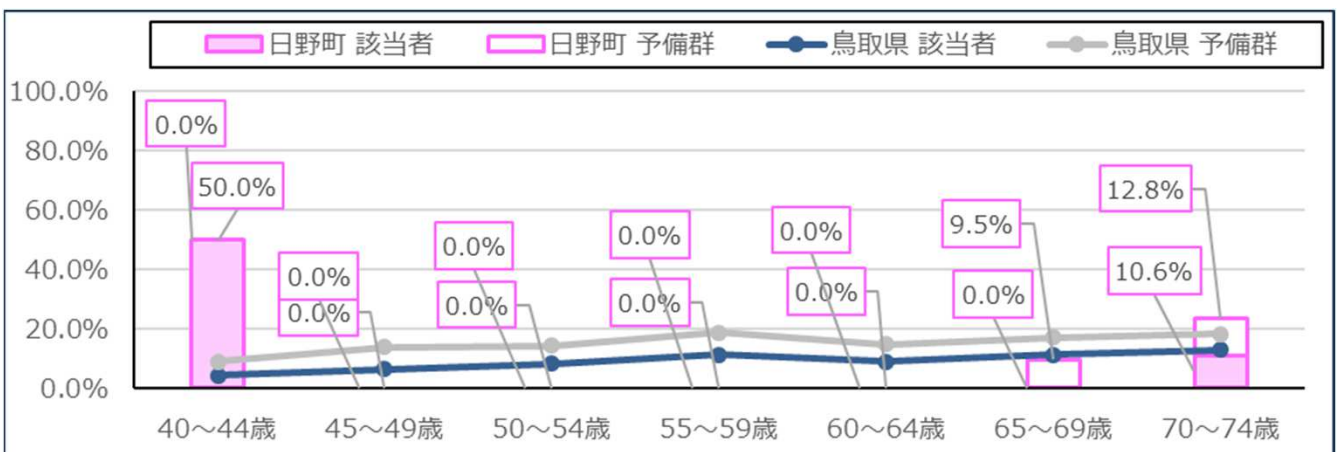
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R02	19人	0人	0.0%	31.1%	27.9%
R03	12人	0人	0.0%	29.5%	27.9%
R04	18人	1人	5.6%	27.6%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和4年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況

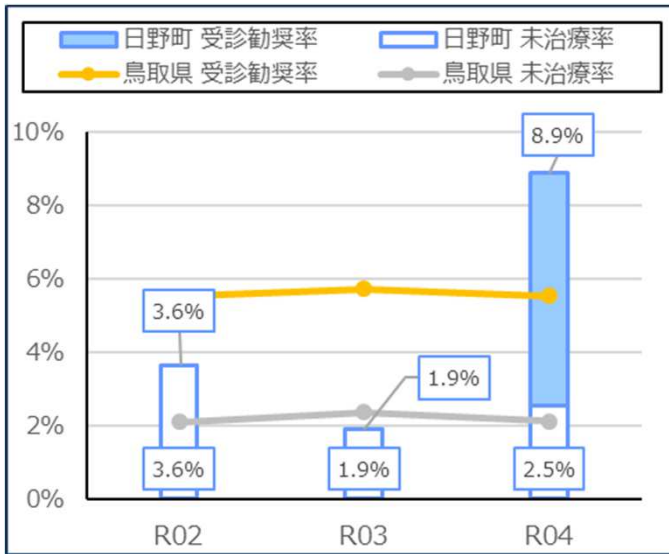
特定健診の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
服薬	高血圧症	48.6%	102.1	39.7%	110.4
	糖尿病	16.7%	121.6	5.1%	73.9
	脂質異常症	29.2%	106.7	33.3%	92.9
既往歴	脳卒中	2.1%	42.3	1.6%	63.3
	心臓病	2.1%	23.1	4.7%	111.7
	慢性腎臓病・腎不全	0.0%	0.0	0.0%	0.0
	貧血	6.4%	127.5	6.3%	47.1
喫煙	喫煙	19.4%	97.0	1.3%	27.8
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	51.1%	116.8	26.6%	101.0
運動	1回30分以上の運動習慣なし	48.9%	89.1	71.9%	122.8
	1日1時間以上運動なし	72.3%	*151.3	79.7%	*172.1
	歩行速度遅い	53.2%	107.1	62.5%	125.3
食習慣	食べる速度が速い	23.4%	81.0	35.9%	*156.9
	食べる速度が普通	63.8%	101.4	50.0%	71.9
	食べる速度が遅い	12.8%	157.1	14.1%	186.5
	週3回以上就寝前夕食	27.7%	147.0	9.4%	100.8
	週3回以上朝食を抜く	8.5%	83.1	4.7%	81.7
飲酒	毎日飲酒	44.7%	104.7	17.2%	160.7
	時々飲酒	21.3%	94.1	15.6%	75.2
	飲まない	34.0%	98.1	67.2%	98.0
	1日飲酒量（1合未満）	29.0%	60.5	52.4%	61.0
	1日飲酒量（1～2合）	54.8%	157.4	42.9%	*363.9
	1日飲酒量（2～3合）	9.7%	68.8	4.8%	235.8
	1日飲酒量（3合以上）	6.5%	206.6	0.0%	0.0
睡眠	睡眠不足	29.8%	135.7	40.6%	*158.5
行動変容	改善意欲なし	46.8%	143.5	35.9%	140.3
	改善意欲あり	27.7%	108.6	20.3%	72.9
	改善意欲ありかつ始めている	6.4%	54.0	7.8%	53.8
	取り組み済み6ヶ月未満	2.1%	27.5	10.9%	115.5
	取り組み済み6ヶ月以上	17.0%	76.2	25.0%	111.0
保健指導	保健指導利用しない	68.1%	104.9	59.4%	96.8
口腔機能	咀嚼_何でも	80.9%	106.4	81.3%	102.4
	咀嚼_かみにくい	17.0%	74.7	18.8%	93.2
	咀嚼_ほとんどかめない	2.1%	172.9	0.0%	0.0
食習慣	3食以外間食_毎日	14.9%	106.7	39.1%	146.8
	3食以外間食_時々	61.7%	108.8	48.4%	82.1
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	23.4%	79.8	12.5%	87.0

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

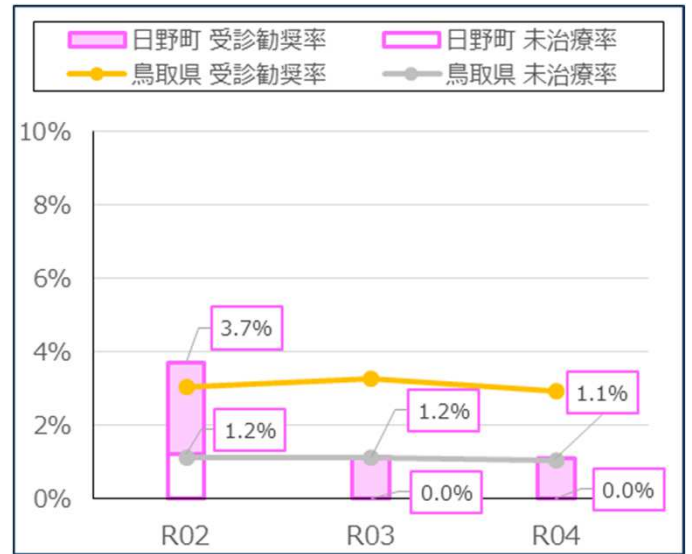
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和4年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

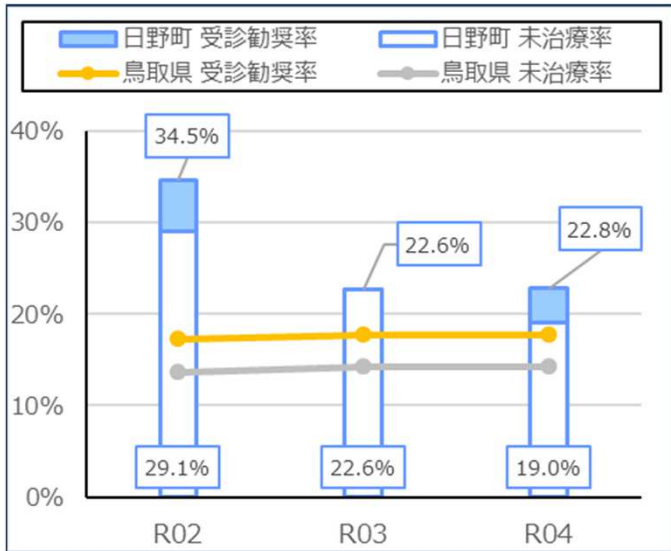
■【男性】（血糖）



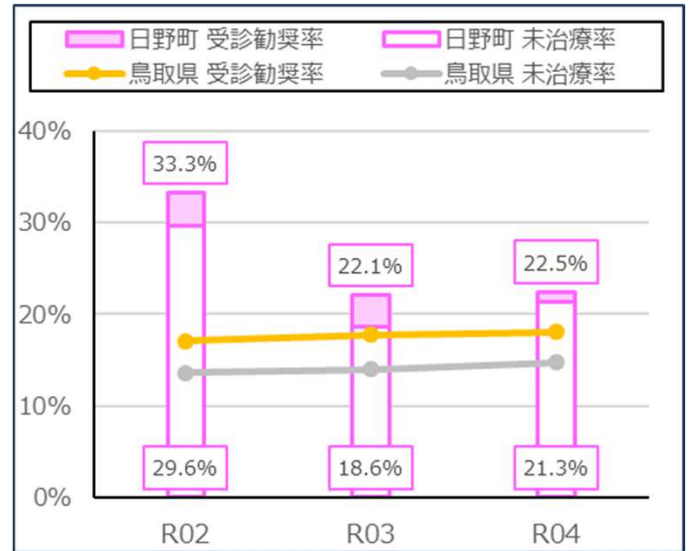
■【女性】（血糖）



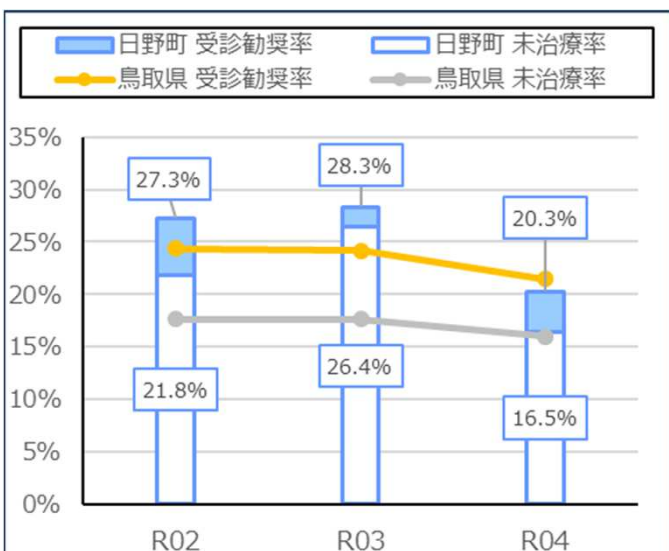
■【男性】（血圧）



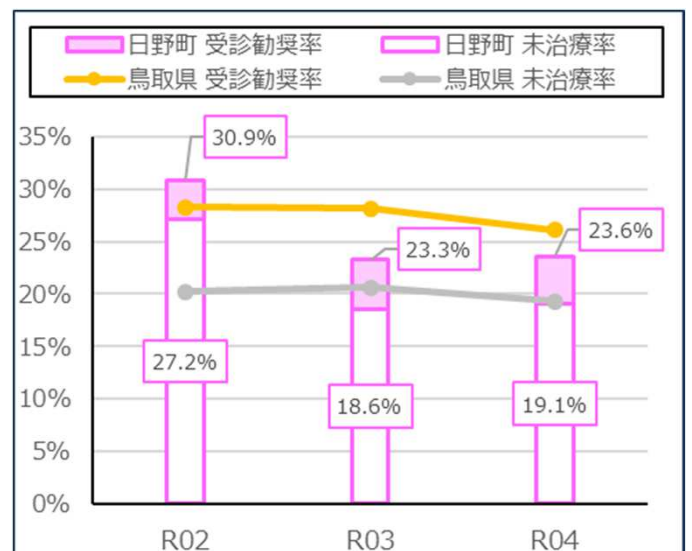
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

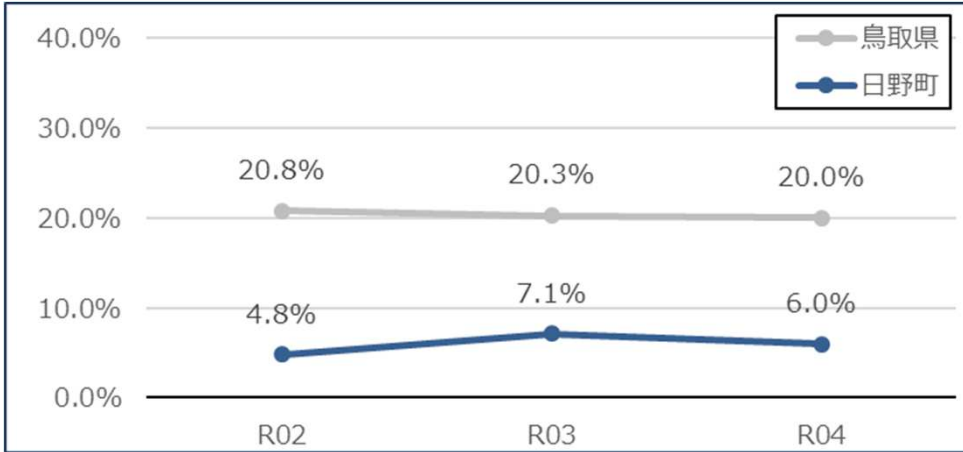


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R02	866人	42人	4.8%	20.8%
R03	855人	61人	7.1%	20.3%
R04	831人	50人	6.0%	20.0%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		日野町	標準化比	日野町	標準化比
健康状態	よい	22.7%	86.1	29.6%	123.7
	まあよい	18.2%	96.6	3.7%	21.8
	ふつう	50.0%	110.7	55.6%	111.2
	あまりよくない	9.1%	107.6	11.1%	135.5
	よくない	0.0%	0.0	0.0%	0.0
心の健康状態	満足	45.5%	91.1	50.0%	108.1
	やや満足	54.5%	131.1	39.3%	86.6
	やや不満	0.0%	0.0	10.7%	144.6
	不満	0.0%	0.0	0.0%	0.0
食習慣	1日3食きちんと食べる	100.0%	105.9	100.0%	105.1
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	9.1%	34.8	14.3%	55.3
	お茶や汁物等でむせる	22.7%	115.5	14.3%	70.0
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	13.6%	114.5	10.7%	97.9
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	45.5%	78.4	46.4%	83.4
	この1年間に転んだ	36.4%	*221.7	21.4%	125.4
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	63.6%	96.3	67.9%	106.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	18.2%	114.8	7.1%	57.1
	今日の日付がわからない時あり	13.6%	57.0	14.3%	67.2
喫煙	吸っている	4.5%	53.9	0.0%	0.0
	吸っていない	40.9%	75.7	96.4%	102.7
	やめた	54.5%	145.5	3.6%	93.0
社会参加	週に1回以上は外出	100.0%	109.8	100.0%	107.2
	家族や友人と付き合いがある	95.5%	103.0	96.4%	99.9
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.5%	101.6	89.3%	92.9

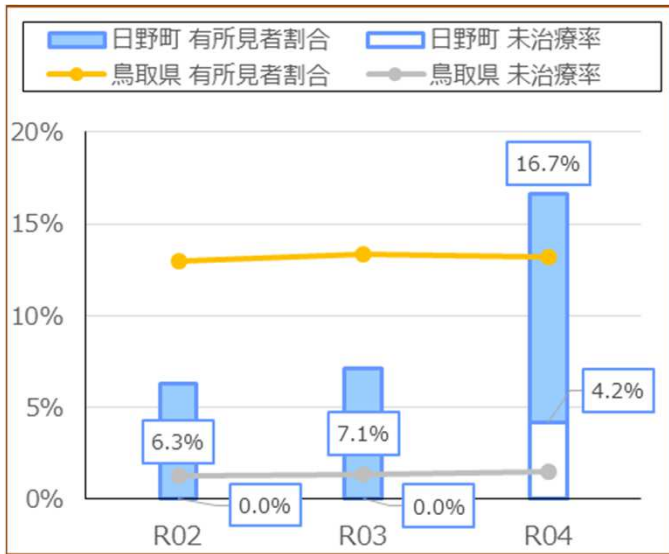
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比(間接法)を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

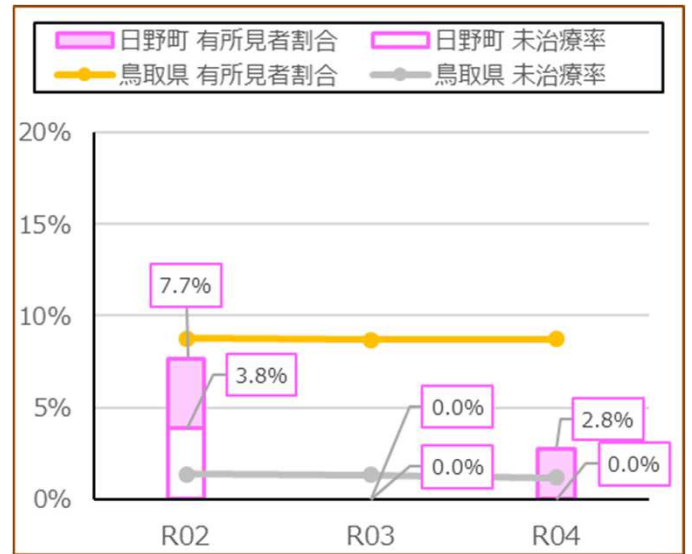
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況(令和4年度)

後期 健診有所見者および未治療者の割合

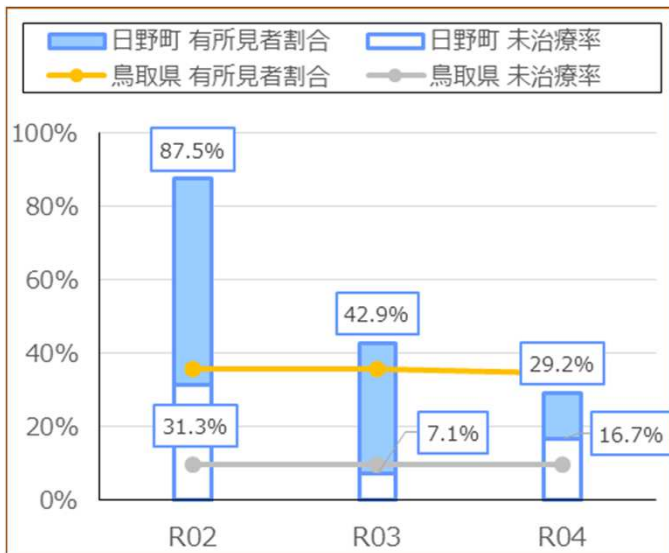
■【男性】（血糖）



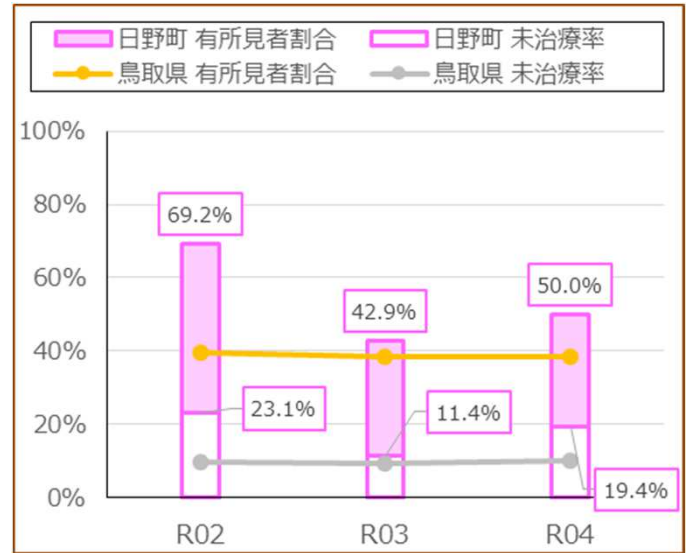
■【女性】（血糖）



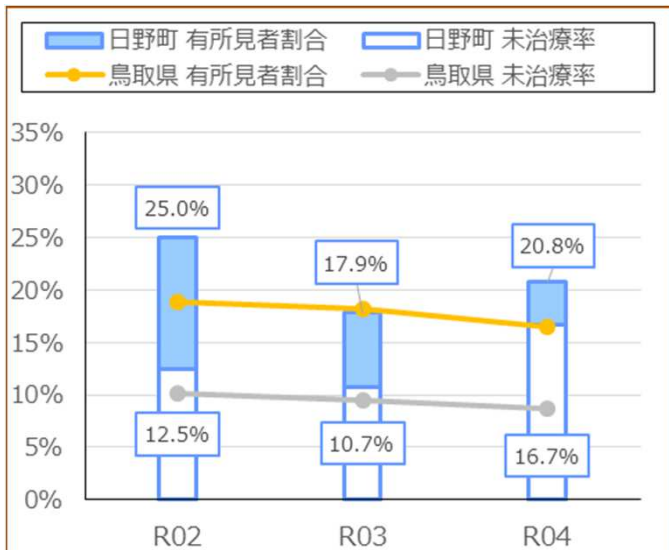
■【男性】（血圧）



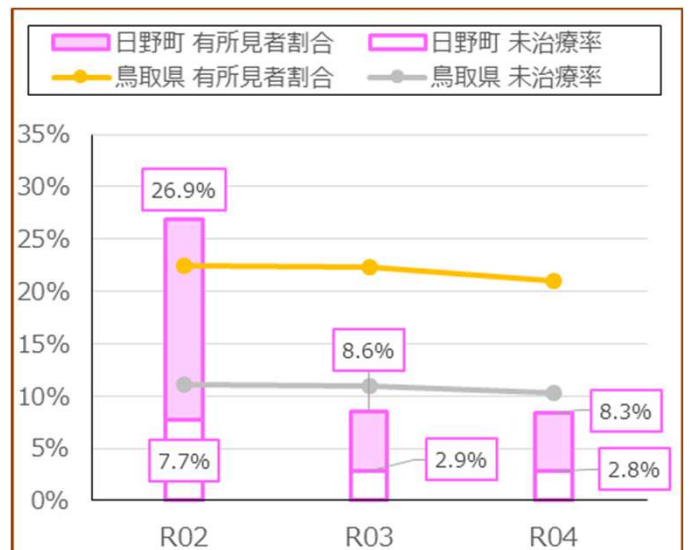
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



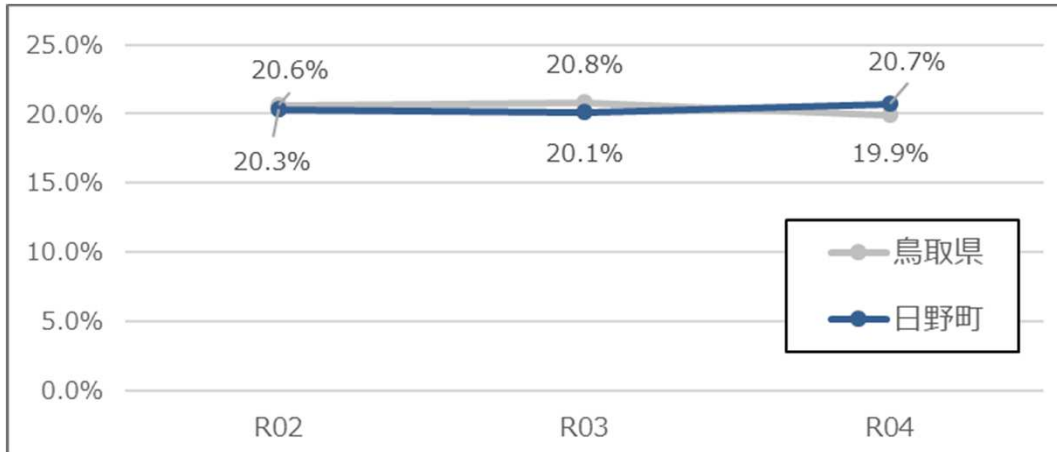
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

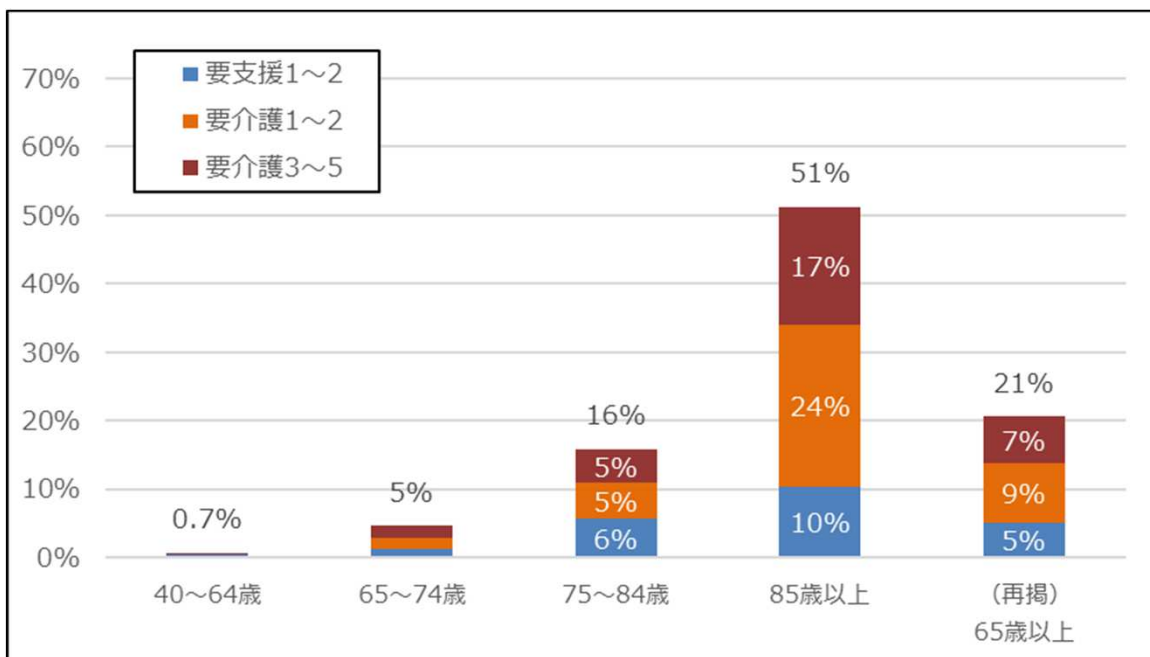
5. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



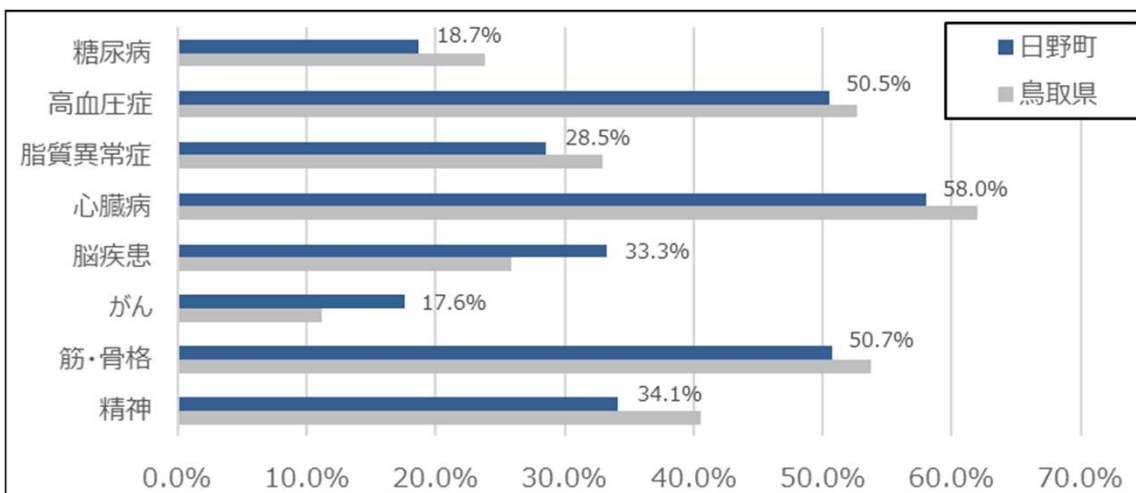
出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 年齢階層別要介護認定率



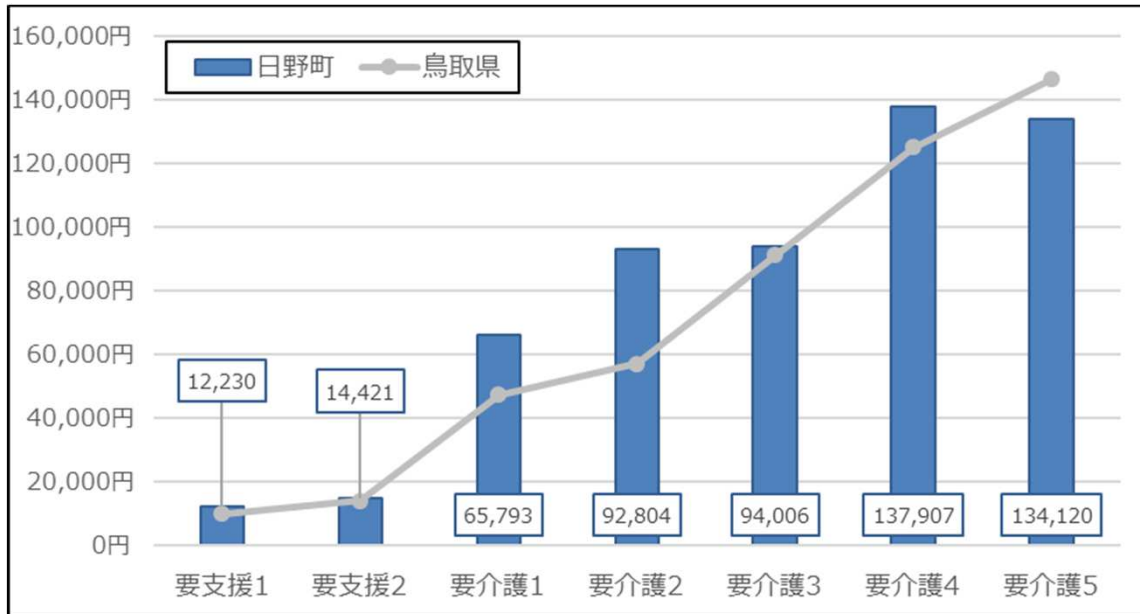
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和4年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和4年度)

6. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保は、令和3年度以降、入院・外来医療費とも県平均より高い。(町P.5) ・後期は、入院医療費が経年的に県平均より高い。(町P.6) ・国保において、男女ともに新生物・循環器系の医療費が県平均より高い。(町P.7) ・後期において、男性は、新生物・呼吸器系の医療費が県平均より高く、女性においては循環器系・神経系の入院医療費が県平均より高い。(町P.7)
特定健康診査・ 特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診査実施率は、経年的に県平均より低い。(町P.12) ・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“睡眠不足”の標準化比が男女とも高い。特に女性の“毎日飲酒”、“3食以外間食 毎日”の標準化比が高い。(町P.14) ・特定健診異常値(血圧)の未治療者割合が、男女とも経年的に県平均より高い。(町P.15) ・保健指導実施率は、3年連続県内で最も低い。(町P.13、県P.54) ・後期高齢者の3年連続未受診者の割合が県内で最も高く、健診未受診者かつ医療機関無受診者の割合が県内で2番目に高い。(県P.56-57) ・後期質問票において、“この1年に転んだ”の標準化比が男女とも高く、特に男性は国と比較して2倍以上高い。(町P.16)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は経年的に県平均と同程度で推移している。(町P.18) ・要支援・要介護認定者の有病状況は、脳疾患・がんが県平均より高い。(町P.18) ・新規要介護認定者の脊椎・椎間板・脊髄障害・骨粗鬆症・変形性関節症・脳卒中の有病率が県内で最も高い。(県P.70-72)
健康スコアリングから 見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保・後期ともに血圧リスクが県平均より高く、国保において血糖リスクが県平均より高く、後期において肝機能リスクが県平均より高い。(県P.76-78) ・国保は睡眠習慣・運動習慣の健康スコアが県平均より低く、後期は喫煙習慣の健康スコアが県平均より低い。(県P.79-83) ・循環器系疾患の医療費が高いこと、新規要介護者認定者の骨粗鬆症等の有病率が高いことから、運動習慣・食習慣・睡眠習慣に重点を置いた生活習慣病対策・フレイル予防対策の推進が必要であると考え。また、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考え。